



楽しくて力のつく学校
石部小学校 校報 第105号
平成29(2017)年12月15日

電話: 77-2030
FAX: 77-6733

「二学期を振り返って」

昨年は、初めて運動会のない二学期を経験しましたが、今年は初めて芝生の上での運動会を経験しました。芝生のおかげか、前日の雨にもかかわらず、無事全ての競技、演技を終えることができ、とても良い運動会を開催することができました。これも、保護者・地域の皆様のご協力のおかげと感謝しています。芝生になって運動場での大きなケガが無くなりました。

朝は、露が付いたり、霜が解けて濡れていたりするため使いにくいですが、天気の良い日中はたくさん子どもたちが芝生の上で遊んでいます。

二学期を振り返ってみますと、今年からサタデースクールは無くなりましたが、2年生の親子活動や各学年の校外学習、市陸上記録会、やまのこ、もみじ・あざみ交流会、保幼小交流会、5・5交流、稲刈り、交通安全教室、中学校でのジャンプ交流、親子人権集会、そして4年ぶりのマラソン大会の開催など行事が満載でした。また、芸術の秋で様々な作品づくりに取り組み、素晴らしい作品を仕上げることができました。いつも、子どもたちの才能に驚かされ、無限の可能性を感じます。

私たち教員はそんな子どもたちの才能をどれだけ伸ばすことができたでしょうか。子どもたちの成績だけでなく、私たち自身もしっかりと評価しながら、三学期以降の活動に生かしていきます。ご家庭や地域でも子どもたちをしっかりと見ていただき、伸びたところは十分ほめていただき、改善すべきところは、どうすればいいかしっかり話し合ってください、支援をしていただくようお願いいたします。

全員が力を出しきったマラソン大会！ 子どもたちをほめてあげてください！



12月8日(金)朝から小雨が降る中、4年ぶりのマラソン大会を開催しました。前日の天気予報では、前夜から雪や雨が降る予報でしたので、今日は無理かなと思っていました。しかし、マラソン大会が始まる頃には、雨も上がり走れるようになりました。最初の競技は、2年生です。3年生までは初めてのマラソン大会。4年生以上も初めてのコースを走ります。どの学年もスタート前は、「緊張する」「胸がドキドキする」と言っていました。低学年は約1km、中学年は約1.5km、高学年は約2kmの距離を走ります。距離は違いますが、どの学年も一生懸命走る姿が見られました。前の子を一生懸命に追いかける子、目標を決めて同じペースで走る子、黙々とうつむき加減で走る

子、応援のあるところでは急にペースを上げ、すぐにペースが落ちてしまう子などいろいろな子どもたちがいますが、どの子も最後まで諦めずに走り続けることができました。(途中で体調を崩した子もいましたが、そこまでは頑張っていました)とても素晴らしいことだと思います。順位や記録はありますが、何よりも自分の力を出し切って走り抜くことが大切です。自分の力を出し切ったみんなに拍手を送りたいと思います。

これからもマラソン大会や運動会などの大会や美術展、テストなどがあると思います。どれも順位や記録、点数が付くと思いますが、それはあくまでも結果です。良い結果があれば、悪い結果もあります。結果だけにとらわれず、子どもの頑張りを評価してあげてください。その途中はしっかり応援してあげてください。無理な順位や記録、点数を要求しないでください。温かく見守ってあげることが子どもたちには必要だと思います。マラソン大会での応援も順位や記録を言うのではなく、「頑張れ!」と応援し、「よく頑張ったね」と褒めてあげてください。それで、子どもたちは次も頑張ろうと思えます。それができるのは、保護者のみなさんです。



コミュニティ・スクールの取り組み

二学期に行われたコミュニティ・スクールの取り組みの一例を紹介します。学校運営協議会理事様・運営委員様、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。子どもたちの「生きる力」の育成につながっています。



【ミシンボランティアさん】



【科学教室（うどん作り）】



【うどんを踏む】



【稲刈り体験】



【脱穀をする】



【餅つき】



【ついた餅をいただく】



【読み聞かせボランティア】



【歴史教室（芭蕉の句碑）】



【石部学遠足（公園の清掃）】

【ご寄付いただきました】・・・子どもたちのために大切にに使わせていただきます。

○昭和26年度卒業生同窓会 様 ・ 卒業生 大維 喜美男 様より 金一封
○滋賀銀行、神奈川運送（株）様より電子オルガン2台

